

【薬局向け】活用例

過去の薬剤情報を閲覧することで、併用禁忌の相互作用を回避した事例

情報提供元：総合メディカル（株）そうごう薬局 東岩瀬店 / 富山県

年 齢 70歳代

性 別 女性

診療科 内科

介入項目 薬剤変更

事例詳細

改善要因 過去の薬剤情報を確認

経 緯

- 普段より複数の薬局を利用しており、当薬局には久しぶりに来局した患者。発熱症状で内科クリニックを受診し、コロナウイルス感染症（SARS-CoV-2）の診断にてニルマトレルビル錠が処方されていた。
- お薬手帳を持参していなかったが、マイナンバーカードによる受付で同意を得て、過去の薬剤情報を閲覧したところ、他の医療機関でニルマトレルビル錠との併用禁忌の関係にあるスボレキサント錠とエスタゾラム錠の処方履歴が確認された。患者にも現在服用中であることを確認した。
- 疑義照会を行い、本患者はニルマトレルビル錠と併用禁忌の薬剤を2剤も服用中であることから、患者の服用薬に影響を与えないモルヌピラビルカプセルへの変更を提案。薬剤変更となった。

マイナンバーカードを活用した過去情報閲覧で薬剤情報を把握することで

併用禁忌の相互作用を防ぐことができた。